家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」

ホームスタートは、子育て経験者（ホームビジター）が週に1回2時間程度、子育て家庭に訪問し、一緒に家事や育児をするボランティア活動です。「ただそばにいてほしい」「とにかく話を聞いてほしい」などでも大丈夫。ビジターが寄り添います。



利用者　柏木菜都美（なつみ）さん



利用したきっかけ

上の子が夏休みに入ってしまうと、一日中家で二人の子の世話をすることになるので不安に思っていました。子育て支援センターに相談したところ、このサービスを勧めてもらいました。

利用してよかったこと

6回すべて同じホームビジターの小林さんが来てくれたので、安心して利用することができました。子どももすぐに小林さんと打ち解けてくれましたし、寝る前に「今日は何が楽しかった？」と聞くと、「小林さんとカードで道路作りをしたこと」とうれしそうに話してくれたこともありました。靴屋で子どもの靴のフィッティングをしているときに、ぐずる下の子を見てくれたことも、ありがたかったですね。



購入した靴を持つ小林さんと奏向（かなた）くん

今後利用してみようかなというかたへ

ビジターさんを家に呼ぶことに抵抗があるかたもいらっしゃるかもしれません。私も最初は勇気が要りました。ですが、大人と話をするだけでも楽しいですし、リフレッシュする時間を持つことで、子どもとしっかり向き合うことができました。だから、まずは気軽に相談してみるといいのかなと思います。

ホームビジター　小林ゆみさん



どんなサポートが受けられますか？

お子さんの健診に付き添ったり、夕食の準備をしている間に遊び相手になったりと利用者さんのそれぞれの状況に合わせてサポートしています。おしゃべり相手として呼んでもらうのも大歓迎。家族やママ友には言いづらいことを相談してもらうのもいいですね。

ビジターの喜び

利用者さんが毎回楽しみに待っていてくれているのがうれしいですね。帰った後も、私の写真に向かって「小林さん、おやすみ」と言ってくれていると聞いて、「懐いてくれてるんだなあ」とうれしく思いました。

今後利用してみようかなというかたへ

お子さんが人見知りで泣いてしまっても大丈夫です。泣いているところさえかわいいので、「申し訳ない」と思う必要はまったくありません。もちろん、一人で子育てをしているかたなども利用できます。「家が片付いていないから」などの理由で利用をためらっているかたも気にせずに、どなたにも利用してほしいですね。



ホームスタートの利用

対　象▶初産婦や未就学児がいる家庭

申し込み▶電話でNPO法人ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア☎(264)5726へ要問い合わせ。

ホームビジターになって活動しませんか



対　象▶子育て経験者

申し込み▶左記法人同番号へ要問い合わせ。